



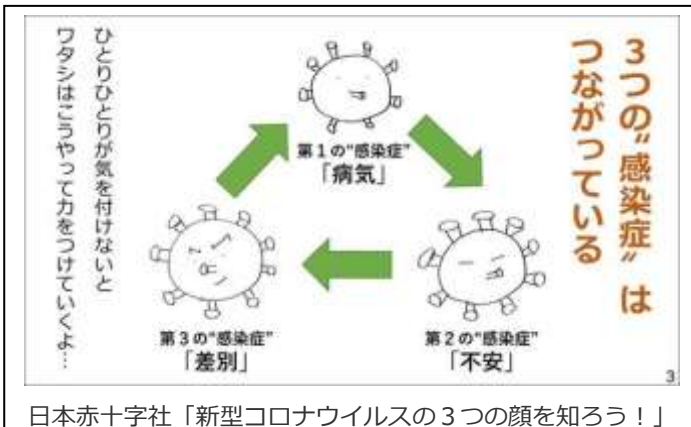
## 新たな生活様式を目指して③

### ～新型コロナウイルスの3つの顔～

校長 山口 茂

16日間の夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。今年は、とても短い夏休みでしたが、部活動も行われました。猛暑が続く中、熱中症等、大きなけがや事故もなく、皆さんが、健康に過ごせたことに何より安心しています。しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大については、油断できない状況が続いています。2学期も引き続き感染防止に努め、学校生活を送る必要があります。毎日の検温、健康観察票の提出、マスクの着用、うがい、手洗い、消毒、3密の回避、そして、ソーシャルディスタンスの確保は、1学期と同様です。2学期も「自分が感染しない・させない」ために感染防止への意識を持って日々を過ごしましょう。

ところで、夏休み中の新型コロナウイルス関連の報道で、気になるものがありました。それは、東京都から実家へ帰省した人や感染者への誹謗・中傷が相次いだという事です。不要不急の外出を自粛していたとはいえ、介護等の理由でやむなく帰省された都民もいたことでしょう。感染の拡大を恐れての言動なのでしょうが、個人を特定し、いくら非難をしても感染が収まるわけではありません。私たちがコロナと共存しながら打ち勝っていくためには、負の要因でしかないのです。



日本赤十字社によると新型コロナウイルスは、3つの顔があると定義しています。

左の図は、日本赤十字社が新型コロナウイルスによる負のスパイラルを断ち切るためのガイドラインとして作成したアニメーションの一部です。そこでは、ウイルスには「病気」「不安」「差別」の3つの顔があると説いています。目に見えない新型コロナウイルスに感染するのは、「病気」(第1の感染)だけでは

ない。ワクチンや治療薬がなく、自分が感染するかもしれないという恐れから「不安」(第2の感染)が増す。そして、間違った情報を信じて感染の可能性のある人に嫌悪感を抱き、その人を遠ざけようとするといった行動、「差別」(第3の感染)につながるといいます。

「病気」「不安」「差別」という3つの顔のつながりは、負のスパイラルとなり更なる感染拡大につながります。私たちがウイルスと共存しながら打ち勝つためには、「新型コロナウイルスの3つの顔」をしっかりと理解して立ち向かう必要があります。

2学期は、夏から秋、冬へと季節が移り変わる長い学期です。もしかすると本校でも感染が確認されるかもしれません。その時に私たちがどう対処するか。今後も感染防止対策への取り組みを継続し、第1の感染を防ぐと共に第2・第3の感染に振り回されることなく冷静に対応し、新型コロナウイルスの持つ、負のスパイラルを断ち切っていきましょう。

## A組農園

A組では、「総合的な学習の時間」の取組として、農園づくりを行っています。7月下旬から、A組教室前にある「A組農園」の整備を始めました。本校用務主事に講師を依頼し、丁寧に教えていただきながら一緒に土を耕し、うねを作り、種を植えました。今回はニンジン、小松菜、バジルを栽培します。畑には少しずつ小さな芽が出てきました。自分たちで育て、収穫した野菜は、技術・家庭の調理実習で使用します。畑の様子をあたたかく見守ってください。



## 教員研修

本校では、先にお示ししました学校経営計画に記載されていますように、教育目標の実現に向けた「専門職としての指導力を高め、生徒の可能性を引き出し伸ばす教職員」の一環として、定期的に校内研究会、研究授業、相互授業参観を行っています。

1学期は、相互授業参観、道徳科の研究授業（講師は大学教授）、SDGsに関する校内研修会（講師はJICA職員）を実施しました。臨時休業のため、限られた授業時間ではありましたが、有意義な研修を行うことができました。研修の成果は、これからの授業で大いに還元してまいります。

なお、本年度はSDGsの学習を2学期に行う予定です（1・2年生）。

生徒のみならず、教員も日々「勉強」です。引き続き、指導力の向上に努めてまいります。

【道徳科研究授業（2-3 大山教諭）】

【校内研修会】



行事予定

### 8月

- 17日（月）始業式  
避難訓練
- 18日（火）給食始
- 26日（水）生徒委員会
- 28日（金）安全指導
- 31日（月）Ⅱ期時間割開始

### 9月

- 4日（金）校外学習（2）
- 7日（月）生徒会朝礼
- 10日（木）歯科検診
- 14日（月）全校朝礼  
安全指導
- 19日（土）土曜授業（午前のみ）
- 24日（木）～26日（土）  
中間考査（9教科）